

展示委員会

1. 役割と基本方針

- (1) 国際医用画像総合展、日本核医学会総会併設展示会の2展示会の出展募集、企画、準備及び運営を行う。
- (2) 上記2展示会の出展要項の見直しを、展示規則及び展示運営細則、開催地ごとの展示会場に即して毎年行う。
- (3) 2017年4月にパシフィコ横浜で開催される「2017国際医用画像総合展」の小間割抽選会、企画、準備及び運営を推進する。

2. 主な活動項目とその成果

2.1 活動報告

- (1) 2016国際医用画像総合展 (ITEM2016)

開催日	4月15日(金)～4月17日(日)
開催場所	パシフィコ横浜展示ホールA(一部)、B、C、D
出展社数	機器展示158社(うち会員会社96社) 屋外展示2社
出展スペース	8,918㎡
来場者数	[実人数] 20,864名

- (a) 薬機法未承認品の展示、個人情報(データ)管理などについて、参加各社へコンプライアンスを喚起。また、プログラム医療機器における経過措置品の表示を徹底。
- (b) 小間図面の綿密なチェックを行い、出展会社間トラブル防止に事前注力。
- (c) 災害時および緊急避難時対策の徹底(避難経路・避難誘導灯・避難誘導場所の認知を、事前の非難訓練にて周知徹底)。
- (d) 展示実施要項の大幅な見直し。
- (e) リアルタイム入場者数集計システム導入。

- (2) 第56回日本核医学会学術総会並びに第36回日本核医学技術学会
総会学術大会併設展示会

開催日	11月3日(木・祝)～5日(土)
開催場所	名古屋国際会議場
出展社数	36社 [共同出展2組] (内会員会社19社)
学会登録者数	2,559名
その他	スペース渡し50㎡×2小間、スペース渡し40㎡×2小間、スペース渡し20㎡×1小間、基礎装飾付A小間6㎡×4小間、基礎装飾付B小間4㎡×11小間、基礎装飾付C小間2㎡×14小間

- (3) 委員会開催実績 6回

上記2展示会のスムーズな運営管理・実施のための事前打合せを行い、委員会において展示要項の改正などにも取り組んだ。

2.2 今後の課題

- (1) JIRAが関わる国際医用画像総合展をはじめとする展示会の円滑な運営。
- (2) 展示参加企業の公平な処遇を徹底。
- (3) コンプライアンスの徹底：薬機法及び個人情報保護法、展示要項の遵守。
- (4) 各展示会場でのセキュリティ対策：開催時及び据付・撤収の際の部外者侵入対策を実施。
- (5) 緊急避難対策の徹底。

3. 2017年度の活動計画

展示事業として、本年度は以下の2学会大会の併設展示会を展示委員会管掌のもと実施する。

- (1) JRC2017（第76回日本医学放射線学会総会、第73回日本放射線技術学会総会学術大会、第113回日本医学物理学会学術大会）
会場：パシフィコ横浜
期間：2017年4月14日～16日
- (2) 第57回日本核医学会学術総会／第37回日本核医学技術学会総会学術大会
会場：パシフィコ横浜
期間：2017年10月5日～7日